

第2回リニアと翔る都留ロードレース大会を開催しました！

10 km 男子一般	1位 宇津木 亮(神奈川県)	32分23秒	3 km 男子小学生(4年生以上)	1位 内堀 勇(甲府市)	10分48秒
3位 落合 啓(都留市)	34分18秒	6位 杉本大晟(都留市)	13分38秒		
10 km 男子60歳以上	1位 馬場正直(埼玉県)	40分9秒	3 km 女子小学生(4年生以上)	1位 久保田 雅(静岡県)	12分45秒
10位 渡辺 勝(都留市)	48分1秒	3位 橋本茉奈実(都留市)	18分50秒		
10 km 女子一般	1位 阿久津幸子(神奈川県)	45分10秒	3 km 女子中学生	1位 山口ひかり(大月市)	11分19秒
9位 山田千晶(都留市)	51分16秒	※市内在住者参加なし			
10 km 女子60歳以上	1位 北村純子(東京都)	59分44秒	3 km 女子一般	1位 佐藤彩花(都留市)	12分17秒
3位 黒部陽子(都留市)	1時間1分48秒		3 km 親子ファミリー	1位 渡辺三千代(都留市)	19分32秒
			1位 森田美和子・雄翔(都留市)	11分42秒	

10月15日(日)、『第2回リニアと翔る都留ロードレース大会』を開催しました。『道の駅つる』周辺をスタート・ゴールとして、全国各地から参加した442名のランナーが、3 km・10 kmに分かれて、大原、小形山、古川渡など市内各地区を駆け巡りました。

今大会の各種目の優勝者と市内在住の上位者は次の皆さんです。(敬称略)

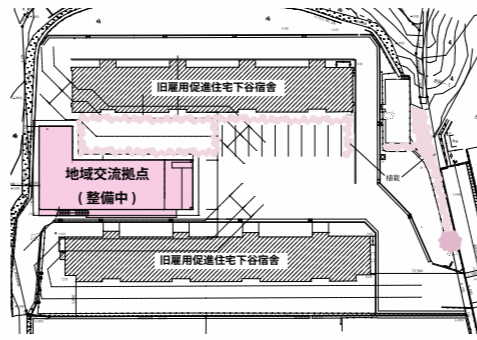


■あいにくのお天気となりましたが、出場した選手の皆さんは力走していました。また、沿道からの応援を受けて楽しく走れたようです。皆さんご協力ありがとうございました！



「生涯活躍のまち・つる」事業に伴う工事が始まりました！

■居住施設平面図



本市では、いつまでも元気で生きらめく人生を送れるようなまちづくりを目指し、『生涯活躍のまち・つる』事業を推進しています。この事業の一環として取り組みを進めている『単独型居住プロジェクト』では、旧雇用促進住宅下谷宿舎(つる5丁目)をサービス付き高齢者向け住宅として改修し、あわせて本敷地内には、国の地方創生活点整備交付金を活用した『地域交流拠点』を整備します。

地域交流拠点は地域の方々も利用できる食堂や多目的ホールなどが入る施設となっております。サービス付き高齢者向け住宅の入居者と地域住民の多世代交流の場としての役割が期待され、現在、建築及び附帯工事が進んでいます。近隣にお住まいの方やお近くを通行される方には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

■地域交流拠点施設イメージ図



工事期間 平成29年11月～平成30年3月(予定)

※平成30年4月以降も2期工事や民間事業者によるサービス付き高齢者向け住宅への改修工事が行われる予定となっております。この工事については改めてお知らせします。

また、併せて『生涯活躍のまち・つる』のホームページもリニューアルしました。ぜひ一度ご覧ください。

問合せ先 企画課 つる創生推進室



大学コンソーシアムつる活動報告！

第1回『県民コミュニティーカレッジ』を開催しました。

10月18日(水)、都留文科大学2号館101教室において、第1回県民コミュニティーカレッジが行われ、国際教育学科のノルドストロム・ヨハン専任講師に日本無声映画について解説をしていただきました。

初めて無声映画に触れる学生も多く、日本の無声映画に関心を持っていました。

12月の開催は、12月13日(水)になります。ぜひご参加ください。



問合せ先 大学コンソーシアムつる事務局 市役所 企画課

産短大から小学校へ出張授業！

産業技術短期大学校教職員が小学校で出張授業を実施しました。

10月19日(木)東桂小学校2年生52名を対象に『身近な物で作るおもちゃづくり(吹き矢、CDゴマの製作)』を実施しました。

また、10月16日、23日(月)には宝小学校で『人感センサ付きLEDキャンドルの製作(はんだ付け体験)』を行い、科学クラブ4～6年生12名が参加しました。

児童からは、「ものづくりはとても楽しかった。また、違う物も作ってみたい。」などの感想をいただきました。

今後もものづくりの体験をとおして、小中学生のキャリア教育に役立てていきたいと考えています。



交通安全啓発標語コンクールの表彰が行われました！

都留市交通安全連合会主催による交通安全啓発標語コンクールの表彰式を行いました。市内小中学校からの応募作品1,927点(低学年、高学年、中学校)の中から選ばれた14名が表彰されました。(敬省略)

中学校の部

最優秀賞

「飲んだあと 絶対乗らない 強いいし」 都一中 2年 古屋岳人

優秀賞

「落とすのは 命ではなく スピードだ」 都二中 3年 岡本実留

優秀賞

「気付いてね 大きくあげた 小さな手」 都二中 1年 清水悠那

小学校 高学年の部

最優秀賞

「ハンドルを にぎるその手に 命の重さ」 谷二小 6年 志村瑠蘭

優秀賞

「運転は 心のよゆうと 思いやり」 東桂小 6年 越石瑚子

優秀賞

「夕ぐれの はやめのてんとう 明日てらす」 禾一小 6年 志村 瞭

青少年健全育成作文の部

■小学校5年生の部(応募数162点)

市長賞「かがやいた命」 禾一小 森田あや
議長賞「戦争のない世界へ」 禾一小 前田美月
教育長賞「コンビニのゴミをへらすには？」 東桂小 雨宮乙和

市民会議会長賞「大切な家族と仲間」 谷二小 佐藤蒼和

■小学校6年生の部(応募数184点)

市長賞「勝負の先にあるもの」 附属小 有川駿佑
議長賞「将来の夢」 禾一小 倉内幹登
教育長賞「将来の夢にむけて」 禾一小 細谷柊翔

市民会議会長賞「私のパパ」 附属小 加藤胡桃
「将来の夢」 禾一小 大森柚香

■中学校1年生の部(応募数242点)

市長賞「八朔祭と地域の人々のつながり」 都一中 名取蒼依
議長賞「スマホと付き合っていくために」 都二中 滝口にこ
教育長賞「殺処分ゼロへ」 都二中 前田 諒
市民会議会長賞「児童虐待について」 都一中 高部彩音

■中学校2年生の部(応募数211点)

市長賞「飢餓について考える」 都二中 小口碩大
議長賞「子供達の手に持たせるべきもの」 都一中 飯沼未羽
教育長賞「私達が奪っていた命」 都二中 小俣直歩
市民会議会長賞「『命』を考えて」 東桂中 志村海斗

青少年健全育成標語の部

■小学生の部(応募数290点)

最優秀賞 「やめようね 気付かないふり 見ないふり」 谷二小 5年 岡本知桜
優秀賞「あいさつは 心の窓を 開きます」 附属小 5年 弓指 壘

優秀賞「さみしいな スマホはおいで 話そうよ」 宝 小 5年 田中侘奈

優秀賞「手をにぎり やさしさあふれる 通学路」 禾一小 6年 船木咲希

■中学生の部(応募数960点)

最優秀賞「これはダメ しっかり断る 強い意志」 都二中 1年 赤間心音

優秀賞「あいさつで 広げる広がる 地域の輪」 東桂中 2年 小林はな

優秀賞「見つけてね 小さな子どもが あげてる手」 東桂中 2年 志村亜実

優秀賞「ラインより 目を見て話す 大切さ」 都一中 2年 尾形拓夢

■高校生の部(応募数280点)

最優秀賞「それはダメ 注意するのも 思いやり」 都留興譲館 2年 堀内愛加

優秀賞「あいさつは 心のドアを ひらくかぎ」 都留興譲館 2年 田中瑠花

優秀賞「大丈夫」 誰かを支える その言葉」 都留興譲館 2年 松下愛梨

優秀賞「助けての 心の声に よりそって」 都留興譲館 2年 東山杏南

小学校 低学年の部

最優秀賞

「黄しんごう 止まるゆとりを もつ心」 東桂小 3年 白川菜里

優秀賞

「じてんしゃは おりてわたろう おうだんぼどう」 谷二小 3年 原田幸南

優秀賞

「ここにも つけようぼくの しんごうき」 谷二小 2年 小林 煌

入選

「スマホには 事故を防ぐ アプリ無し」 附属小 2年 山本ろか

「ウォーキング 明るい服装 反射板」 宝 小 5年 滝口こころ

「あぶないよ その一言で たすかるいのち」 禾二小 3年 小池澄空

「あんぜんうんでん 人もじぶんも まもります」 旭 小 2年 小俣結々

「信号機 みんなを守る 司令塔」 東桂中 3年 山口緋菜

一般の部(応募数25点)

最優秀賞「人の子も 自分の子供も 同じ愛」 高部久子

優秀賞「あいさつは 明るい町への 原動力」 平井京子

優秀賞「毎日の 笑顔と会話を 忘れずに」 北村定子

優秀賞「小さな親切 老いた心に 残る夢」 小俣文字

最優秀賞の作品3点は、オリジナルのぼり旗として市内各所に掲出されます。また、市立病院敷地内の交通安全シンボル塔へは来年9月頃から掲出予定です。

高齢者の交通事故が多発している現在、交通安全意識を高めるためにはご家庭での話し合いの場が大切になります。この標語コンクールをきっかけに皆さんも正しい交通ルールについて話し合いまししょう。



小学校低学年の部最優秀賞 東桂小 3年 白川菜里



小学校高学年の部最優秀賞 谷二小 6年 志村瑠蘭



中学校の部最優秀賞 都一中 2年 古屋岳人



